

▶ 全国系

ウエストエネルギーソリューション	大和ハウス工業
エクシオグループ	千代田化工建設
エクソル	TSE
エコスタイル	テス・エンジニアリング
エネテック	東芝プラントシステム
オムロンフィールドエンジニアリング	日創エンジニアリング
京セラコミュニケーションシステム	日本エネルギー総合システム
JFEエンジニアリング	日本コムシス
JESCOエコシステム	ミライト・ワン
GPSSエンジニアリング	ユーイ自然電力
ソーラーフロンティアエンジニアリング	

▶ 中部

イクト
石原電機工業
FD
鈴鹿
スマートブルー
西濃建設
太陽堂
トーエネック
ナカダケ
NONAME
ビーライトネオ
ビッグ・インテック
ヒメノ
ユニバーサルエコロジー

▶ 北海道・東北

アーク
H.Eエナジー
大崎クリエーション
ミナト電気
ユアテック
ユニリード

▶ 関東

エコ革
エンジ
オルテナジー
協和ホールディングス
恒電社
コクホーシステム
サンヴィレッジ
CEエンジニアリング
ダイキアクシス・サステナブル・パワー
TNK
東光電気工事
ノーバル・ホールディングス
藤井産業

▶ 九州・沖縄

宜野湾電設
九電工
サニックスエンジニアリング
総合電機
デンケン
南国殖産
堀内電気
大和電機

▶ 中国・四国

荒川電工
SAWADA
CMS
茂山組
GF
JHS
東亜電工
日本エネルギーホールディングス

▶ 関西

相和電気工業
伊坂電気
エネルギークリエイティブ
サクラアドバンス
スマイルあわじ
DAIJU(ダイジュウ)
ハウスプロデュース

※各社公表資料、ヒアリングなどをもとにPVeye作成

4

[EPC]

問われる施工品質 蓄電池EPCに商機あり

太陽光発電設備のEPC(設計・調達・建設)の事業領域では、自家消費用太陽光発電設備の屋根上設置と非FIT、の太陽光発電所の建設が中心である。EPC企業には、これまで以上に価格競争力が求められる、屋根上設置では施工品質が問われている。

それだけに、有力なEPC企業への引き合いが増えているようだ。エコスタイルやユニバーサルエコロジー、JESCOエコシ

ステム、鈴鹿、伊坂電気などはPPA(電力売買契約)業者との連携を、テス・エンジニアリングや協和ホールディングスなどは電力消費者への直接提案を強め、成果を上げている。

一方、非FIT太陽光発電所向けでは、EPC業務を請け負うだけでなく、発電所の開発業務を兼ねている企業が強い。ただ、適地の減少や森林開発行為への反発などで大規模発電所の新規開発量は多く見込めず、高圧太陽光発電所

や低圧太陽光発電所が中心だ。

とはいえ、大規模案件を得意としてきたEPC企業も系統用蓄電所開発では活躍の場はありそうだ。すでに日揮や千代田化工建設は特高蓄電所のEPC業務を受注したほか、日立製作所は23年12月に中・CATLなどが出資するCHCジャパンらと蓄電所開発における協業の検討に入ったと発表している。今後は蓄電池併設型発電所向けのEPC受託も期待できそうだ。

